

2023/01/29

2023年卯年 新年のご挨拶

記録的な寒さに、記録的な大雪。例年になく天候が続きますが、皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか？ 本年度北埼玉吸入療法連携会も9年目を迎えることができました。継続的に運営できましたのも、ひとえに皆様のご協力とご支持の賜物です。心より深く感謝申し上げます。

さて、当会の活動にも関わる年初の大きな話題に、「新型コロナウイルスの5類への移行」があります。これまでの新型コロナウイルスから「逃げる」政策から、「共存する」政策へと大きく舵が切られることとなります。我々もこれを受け、学術講演活動をはじめとした各種活動を「オンライン」から「リアル」へ、再度舵を切り直す予定です。「オンライン」は、利便性と効率向上には寄与しましたが、実技手技の普及に支障があり、さらには人的交流・共同体意識の涵養の場を失わざる得ない側面もございました。これからは、オンライン化で得た利便性を組み入れながら、再び「リアル」にこだわった新しい形式の活動を展開していきたいと考えております。

今年2023年は、卯年（うさぎ年）。卯（うさぎ）は、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとされてきました。北埼玉吸入療法連携会も、「地域に根ざした吸入療法の普及と発展を通じて地域医療に貢献する」という目標を皆様と共有しながら、「明日から役立つ実践的な情報を学術講演活動やホームページから発信する」活動を継続して、さらなる飛躍を果たして参りたく考えます。本年も引き続き、皆様からの変わらぬご協力とご支持をいただけますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

（文 埼玉県立循環器・呼吸器病センター 呼吸器内科 高久洋太郎）